

- 議 題 平成25年度第1回岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議
- 開催日時 平成25年4月22日(月)13:30~15:30
- 開催場所 三光荘2階アトリウムホール
- 出席者 別紙「出席者名簿」のとおり 委員出席18人 欠席3人 事務局5人
* 傍聴なし

■ 議事内容

I 平成24年度の取組実績について

- 1 会議の開催
- 2 重点取組事業
 - (1) おかやま・もったいない運動の推進
 - (2) マイバッグ運動の推進・レジ袋削減事業の実施
- 3 その他普及啓発事業

II 平成25年度の取組(案)について

- 1 会議の開催
- 2 重点取組事業
 - (1) おかやま・もったいない運動の推進
 - (2) マイバッグ運動の推進・レジ袋削減事業の実施
- 3 その他普及啓発事業

議長：岡本 輝代志 会長

議題 I、II について事務局から説明

<質疑>

○ おかやま・もったいない晴れの国フォーラムについて

(委員) 昨年は農林関係のイベントと一緒だったが、今年は単独開催する理由や経緯を説明して欲しい。単独だと集客が厳しいのではないか。

(事務局) 昨年同時開催だった農林関係のイベントが今年津山市で実施となった。また、巡回エコ製品等展示会、表彰式の都合で場所は岡山市内と考えているため、今回は別開催で計画した。集客は厳しさが予想されるので、人通りの多い場所がよいのではという意見もある。来年度は、実施結果等により検討する。

○ マイバッグ持参率アンケートについて

(委員) 調査曜日、時間帯の設定、レジ袋の値段の設問の表現について教えて欲しい。

(事務局) 平日の買い物動向で調査している。調査時間の詳細は不明だが、少なくとも集計数が1店舗300人になるまで調査している。設問の表現について説明。

(議長) 設問内容については、よく確認しておくこと。

○ ポスターコンクール等の実施結果について

(委員) 応募状況等の推移はどうか。

(事務局) 応募数等説明

<委員からの意見・提案>

○ 事業所に対する事業について

- ・ 普及啓発事業として、エコ事業所認定事業所を対象に、交流の場を設けたりセミナーを開催してはどうか。
- ・ 会議の資料に、事業所に持ち帰って使える情報を盛り込むようにしてはどうか。

- 地域での啓発活動について
店舗でのマイバッグの啓発を長年行っているが、よい啓発の方法があれば教えて欲しい。
- 今後のレジ袋有料化の進め方について
 - ・ 消費者のレジ袋有料化への意識はそれなりに熟しているし、有料化を実施している事業者もいる。県下一斉実施でなくても、事業者のうちどれくらいの割合の賛同で実施するか決めて進めるか、市町村単位で実施してはどうか。
 - ・ 実施できる事業者から有料化を始めてはどうか。
 - ・ レジ袋削減に有料化が効果的なのは明らかなので、法的に有料化してはどうか。
 - ・ 有料化に前向きな事業者を、エコ事業所にレジ袋部門を設けて認定し、マスコミにPRする等積極的に評価してはどうか。
 - ・ 「もったいない」をキーワードにあらゆる施策に絡めて取り組みを進めてはどうか。
 - ・ 今年有料化をしなければ、いつするのか。
 - ・ 食品スーパーだけでなく、競合しているドラッグストア、ホームセンター等の動向をつかむことも必要。事業者に前向きにやってもらうことも必要。
 - ・ レジ袋が有料でも無料でも、マイバッグ持参の声かけを行う。
 - ・ マイバッグを快く使用できるような対策が欲しい。(万引きと間違えられる心配がある)
 - ・ ポスターコンクールをテーマをレジ袋削減に絞ってはどうか。
 - ・ レジ袋削減検討会のメンバーでない委員に、他県の状況等情報提供して欲しい。
- 今後の方向性（議長）
レジ袋有料化に向けて動く前提で、内容をワーキング会議で固めて、7月のレジ袋削減検討会に諮ることを会議の意見とする。